

公益社団法人日本プロサッカーリーグ 様
浦和レッドダイヤモンズ株式会社 様

浦和レッズサポーターによる差別的横断幕 "JAPANESE ONLY"と
これを放置した浦和レッドダイヤモンズ株式会社に対する抗議文

3月8日に開催されたJリーグ浦和レッズ対サガン鳥栖戦で観客席の入口ゲートに「JAPANESE ONLY」と書かれた横断幕が掲げられた。「日本人以外はお断り」という表現が日の丸の旗と一緒にスタジアムに掲げた行為は、明らかな人種差別であり、断じて許すことはできない。

アメリカでかつて「White Only」（白人専用）と掲げ、黒人を差別してきたこととまったく同じ行為である。横断幕を掲げたサポーター、そして即時撤去すべきであるにも関わらず試合終了後まで掲示を続けさせた浦和レッドダイヤモンズ株式会社に対し強く抗議する。

浦和レッドダイヤモンズ株式会社は、「差別的と解釈されかねない発言と行為」と説明しているが、今回の行為は明確な人種差別である。浦和サポーターは、2010年にもベガルタ仙台の選手に差別的な発言を行い制裁金500万円を言い渡されていることを考えると今回の行為及び対応はより問題である。また、横断幕だけでなく、試合中に差別的な発言があったという報告を受けていることも発表されている。徹底して事実関係を明らかにするとともに、差別を認め謝罪し、再び同じ過ちを繰り返さないための対応を求めるものである。

2014年3月12日

一般社団法人部落解放・人権研究所
代表理事 奥田均